

大洲市社協
ゆるキャラ
うーちゃん



大洲市 No.176 2019年 11月号

社協だより

編集/発行 社会福祉法人 大洲市社会福祉協議会
〒795-0064 大洲市東大洲 270-1

TEL 0893-23-0313
FAX 0893-23-0295

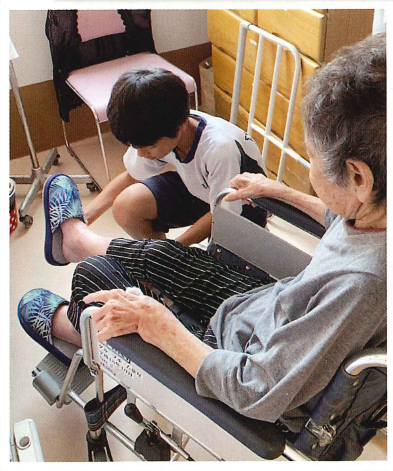
ホームページ <http://www.ozushakyo.jp>

大洲市社協 検索



夏休み ワークキャンプ事業開催!!

ワークキャンプ事業とは、大洲市内の中学生・高校生を対象に夏休みを利用して3日間の体験学習活動を行い、ボランティアや福祉等に関心を持ち理解を深めることを目的として開催している事業です。今年は、5名の生徒が参加し4カ所の福祉施設にて体験をしました。3日間の体験学習の中で、生徒たちはレクリエーション活動への参加や食事介助を行うなど様々な体験をして新たな気づきが得られた様子でした。(下記のコメントは生徒のものです。)



人との関わり方や相手の気持ちを感じとる大切さ、それから人を助けるにはどうサポートすれば良いのかなど学ぶことができました。このような体験ができた事に感謝しかありません。

この仕事に入るために必要なことを学びました。まずは、心遣いができるかどうか。話ができない人に対しても気を配り暖かい心遣いが出来ないといけないから。次に体力。利用者さんなどを場合によって持ち上げる必要があるから。あと、みんなに気を遣うのでそういう面でも体力が必要。

ご協力いただきました関係者の皆様、本当にありがとうございました。



「ありがとう」って言っていただき、また、たくさんの方に名前を覚えていただきうれしかったです。ワークキャンプに参加してよかったし、介護の大変さを知ることができたので良かったです。

★次頁に生徒の感想文を掲載しています！

ワークキャンプ感想文

長浜高等学校三年 山口 柊



私は、このワークキャンプの三日間を終えて、たくさんさんの経験をする事ができました。

まず、一日目は分からないことが多く話かけたりするのがとても硬くなってしまう。最初ほどは硬くならないよう次の日は接することができたと思います。また、一日目は住込みの方の介助ということもありベッドから動くことができなかったり車イスなしでは動けないという人ばかりでした。その時にどうしたらちゃんとできるか分からず、職員の方を見ることしかできませんでした。二日目はデイサービスの方だったので話したりするのもスムーズにできたと思います。そして、三日目は認知症が進んでいる人が多く、対話をするのも難しかったり、思うように伝えたりすることができません。なので今回は私ができなくとも、職員の方の対応の仕方や対話の方法を見て学びました。その他知識についてもワークキャンプの説明会の時に少し教えて頂いたことの再

確認や新しいことも教えて頂き、たくさん学ぶことができました。また、話す時には耳が遠い人には耳の近くで、または身ぶり手ぶりでどうするか伝えたりなど、たくさん知れました。今回このワークキャンプでは知らないことやしてはいけないこと、またはしてあげたら喜んでもらえること、そんな当たり前のこともたくさん知れ、三日間とても大変だったけど、とても実りある三日間でした。楽しく、そして嬉しい事もたくさんあった三日間でした。



大洲農業高等学校三年 大塚 美咲



私は、三日間のワークキャンプをさせていただきました。中学一年生の頃から介護の仕事に興味があった私は、たくさんさんの介護施設を見学させていただきまし

た。どこの介護施設も利用者の方、

職員の方は優しく接してくれました。私は、そんな人たちと仕事がしたいと強く思うようになりました。高校を卒業したら、専門学校が就職にしようか迷っていました。ですが、ワークキャンプに参加して、私はすぐに就職しようと思いました。それは、はやく利用者の方のサポートをしたり、お話をしたりしたいと思っただからです。一緒にカラオケや、洗濯物をたたみ、家族のようにすごせる一日一日がとても楽しく、充実した日々を過ごせるのが幸せでした。三日間はあっという間に終わってしまいました。一日目は、どうしたら利用者の方々とお話できるか、そう考えると大変だと思いました。ですが、利用者の方々にたくさん話しかけていただき、不安だったことも不安ではなくなりました。二日目、利用者の方々、職員の方々に「ありがとう」と言われとてもうれしい一日でした。三日目は、利用者の方々と体を動かしました。

体験して、やっぱり介護の仕事はいいなと思いました。利用者の方に「笑顔がかわいい」と言っていた

き、自信がつきました。介護士になつてたくさんさんの人を笑顔に



できる職員を目指したいと思います。職員の方々と人間関係を大切にしたいたくさんコミュニケーションをとろうと思えました。三日間ワークキャンプをさせていただき本当にありがとうございました。全力でサポートができる介護職員になります。

大洲育成園よりお知らせ

☆イルミネーション点灯☆ イベント開催!

◆日時 令和元年12月7日(土) 午後5時30分から午後8時まで

◆場所 大洲育成園(駐車場あり)

◆内容 アトラクション等

桃太郎工房製品の即売

喫茶、和洋菓子

(ミニうどん、カレーもあり)

◆お問い合わせ先

大洲育成園 ☎052551

担当 山本



ボランティア募集中! ご協力お願いします!

地域の皆様のご来園を心からお待ちしております。

サロン紹介⑦
さくららの会

令和元年9月12日、喜多地区の新しいふれあい・いきいきサロン「さくららの会(手芸サロン)」が北公民館五郎分館にて立ち上げの会を開きました。

20年前から続いていた手芸の会ですが高齢でやめられる方も出てきました。「好きな手芸を続けて元気でいてほしい、新しい仲間も作りながら一緒に楽しんでほしい」との願いからサロン結成となりました。

この日は、会場に今までの作品を持参して飾り、いもたき等料理を作ったの食事会でした。今年も地区の文化祭へ出品する話や、こだわり抜いた雛人形作り時間に忘れて没頭した頃の思い出話など話題はつきず賑や



かな時間を過ごしました。現在は、会員のお一人が講師となり、季節の小物や干支の飾り物作りをしています。これからは更に、茶話会やゲーム、折り紙等も取り入れて、仲間同士の集まりを大切にしていきたいとのことでした。



まごころのおくりもの
8月分

金銭の部(一般分)

宇都宮 梅子 様 平野町
西方寺 様 西大洲
藤間流 藤幸会
会主 藤間都志幸 様 松山市

(指定分)

《平地区社協へ》
小島 桂子 様 徳 森
《平野地区社協へ》
森 本 琢 巳 様 平野町
佐々木 悦 子 様 平野町
《肱川地区社協へ》
山下 雅 英 様 肱川町

《栗津祇園太鼓

代表者 富永栄作様へ》

社会福祉法人 大洲育成園
理事長 澤井 尚 様 市 木

※黄色塗の箇所は、平成30年7月西日本豪雨の復興支援としていただきました。

あたたかい善意をありがとうございました。感謝をこめて掲載させていただきます。

皆様からいただきましたご芳志につきましては、地区社会福祉協議会、市社会福祉協議会、その他用途についてご指定いただけます。

俳句ひろば

秋の声先祖の田畑守りさる

佐野 満寛

評

私の好きな句に「生きかはり死にかはりして打つ田かな 村上鬼城」ところでこの句の季語の秋の声は、歳時記には幻想的なもので聴覚に感じる音でなくむしろ心にひびく秋の感じとあります。この句作者の心の句なのでしょう。

不器用に生くる余生や振花

佐野 幸子

評

闘病中の作者。振花のねじれて咲くさまに思いを寄せておられるのでしょう。文字摺草ともいい可憐な花です。

山百合を残り草刈り終りけり

田中 遙子

評

草刈の中の山百合は残した。草刈りの人達の優しさ。

緑陰に句を楽しみぬ八十路なり

松本 朋子

評

緑陰でのひととき、気がつけば句を考えている。八十路ではあるが楽しいと作者。

夏果つるよさこい節の鳴子音

森本 正男

評

よさこい節は土佐の民謡、今はよさこい踊りとして高知の行事の一つとなっています。あのにぎやかな鳴子の音と踊り、作者の夏の風景の一つとして残っているのでしょう。

このコーナーは、白岩子ツ子先生に担当していただいております。お問い合わせは、

大洲市社会福祉協議会
地域福祉係

☎ 23-0313
☎ 23-0295



福祉と健康づくり「市民のつどい」開催のご案内 (大洲市社会福祉大会)

日時；令和元年11月10日(日) 午前10時～午後3時

場所；大洲市総合福祉センター 多目的ホールほか

[時 間]	[内 容]
10時～	式典(表彰・感謝状贈呈ほか)
12時～	ふれあいタイム
13時～	記念講演 「元気になるために ～自分にかける魔法～」



記念講演 講師
東海林 のり子 先生
(キャスター・リポーター)

大洲市の社会福祉・地域福祉の発展にご尽力され、多大なる功績を残された方々を、感謝を込めて表彰します。

これからも誰もが安心して暮らせる地域社会の実現にむけて、市民の皆さんと一緒に考え、さらなる地域福祉の充実を目指していきたいと思います。

奮ってご参加をお願いいたします。



フードドライブにご協力下さい！



「もったいない」を「ありがとう」に変えるチャンス

フードドライブとはご家庭で余っている食品を持ち寄り、必要としている方に寄付する活動です。

今回は上記の「福祉と健康づくり市民のつどい」開催時に総合福祉センター1階の社会福祉協議会窓口で実施いたします。※テレビ、洗濯機、冷蔵庫も募集中！

ご寄附いただきたい食品

※賞味期限が1ヶ月以上ある食品
お米、麺類、缶詰(おかず、果物)、レトルト、インスタント食品、海苔、お茶漬け、お菓子、調味料等

心配ごと相談所案内

大洲市社会福祉協議会 (本所)	【一般相談】毎週月・水曜日 【介護相談】毎週金曜日 【弁護士法律相談※要電話予約】毎月第1・3火曜日(11月5日と19日) 【司法書士等法律相談】毎月第2・4・5火曜日および毎週木曜日 大洲市総合福祉センター 午前10時～午後4時(弁護士法律相談は正午まで)※祝日を除く
長 浜 支 所	11月22日(金) 大洲市長浜体育館 午後1時～午後4時
肱 川 支 所	11月5日(火) 大洲市肱川公民館 午後1時30分～午後4時30分
河 辺 支 所	11月8日(金) 大洲市河辺老人福祉センター 午前9時～正午
問い合わせ先	本所 TEL23-0313(代表、弁護士相談予約) TEL23-5629(相談室直通) 長浜支所 TEL52-1194 肱川支所 TEL34-2312 河辺支所 TEL39-2510